



2021年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社サンマルクホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 難波 篤
(コード番号 3395 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 岡村 淳弘
T E L (086) 246 - 0309

2022年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月13日に公表しました2022年3月期第2四半期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、2022年3月期通期業績予想につきまして、その後の業績動向を踏まえ修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異

2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値の差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 26,600	百万円 △62	百万円 1,941	百万円 695	円 銭 32.62
実 績 値 (B)	21,914	△2,709	126	△5,741	△269.38
増 減 額 (B - A)	△4,685	△2,647	△1,814	△6,436	—
増 減 率 (%)	△17.6	—	△93.5	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	18,291	△3,122	△3,091	△5,827	△273.57

2022年3月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績値の差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,266	百万円 1,380	百万円 721	円 銭 33.85
実績値 (B)	2,748	993	△2,461	△115.52
増減額 (B - A)	△517	△386	△3,182	—
増減率 (%)	△15.9	△28.0	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	2,666	628	△135	△6.34

2. 差異の主な理由

2022年3月期第2四半期連結業績予想及び個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が2022年3月期の上半期中には収束するとの前提のもと算定しておりました。しかしながら、度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令・延長が実施され、通常営業が不可能な状態を余儀なくされる期間が長期化しました。また、新しい生活様式の実践による消費習慣の変化やテレワークの広がりもあり、外食への支出が抑制された結果、当第2四半期累計期間の売上高は業績予想を下回り、損益面につきましても、減収、ならびに本日開示いたしました「営業外収益、特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ」の内容を反映したことに伴い、各段階損益とも業績予想を下回る結果となりました。

3. 2022年3月期通期業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 54,000	百万円 1,399	百万円 3,404	百万円 1,122	円 銭 52.67
今回修正予想 (B)	49,000	△2,700	2,400	△4,500	△211.05
増減額 (B - A)	△5,000	△4,099	△1,004	△5,622	—
増減率 (%)	△9.3	—	△29.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	43,987	△4,035	△3,623	△8,060	△378.39

2022年3月期通期個別業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,615	百万円 2,815	百万円 1,481	円 銭 69.52
今回修正予想 (B)	6,100	2,300	△3,100	△145.39
増減額 (B - A)	△515	△515	△4,581	—
増減率 (%)	△7.8	△18.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	6,361	1,885	△2,197	△103.15

4. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う政府や各自治体からの営業時間短縮、休業要請が想定以上に長期化したことにより、2022年3月期第2四半期累計期間の売上高、ならびに各段階損益とも当初計画を下回る水準で推移いたしました。下半期においては、緊急事態宣言解除に伴う行動制限の緩和、ならびにワクチン接種率の上昇による業績の回復を見込んでおりますが、上半期の業績の動向を踏まえ、通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報および予測に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上